

ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙

2月号

コート取りは会員の義務です
 今月は5月分のコート予約月です。
 間違いのないように！

発行責任者
 会長 松井貞二
 住所 東村山市
 恩多町
 5-1-1

第12回運営委員会報告

2004.1.11 & 1.18 スポーツセンター

松井会長:おめでとうございます。今年も宜しくお願いします。
 川路副会長:柳杯について各クラブ会長と話し合いを持った。
 柳杯の意図が伝わっていない部分もあるので、実行委員
 には強力なメンバーを選んで欲しい。
 技術部(愛甲):12月20日に技術部会を持ち、平成15年の
 反省と16年の計画について審議した。

事務局:

1. 恩多コートロッカーのドアを修理した。今後下部ドアの修理も必要です。
2. コート代金の還付金について、団体の代表者を各クラブ毎5人の名前で統一する方法は、市が受け入れてくれません。対応策を検討中。

- ▶ 恩多 1/11総会 21名参加
 会長に進藤さん、事務局長に朝倉さんを選出
- ▶ 青葉 1/10総会 新入会員歓迎会を行い31名以上参加
- ▶ 美住 1/10総会 42名参加
 7中申込 2/15(日) 美住 13:00~17:00

平成16年初打ち 2004/1/11 久米川コート



★中級スクール

2/11(水) 10:00~12:00 久米川コート

テーマ:「アプローチショットから
 ネットにつめて優位に立つ」

今月のコート

朝昼コート一覧(土、日、祝日)

数字:久米川コート番号

英字:恩多コート番号

×:予約外れ / 斜線:使用不可

	1(日)	7(土)	8(日)	11(水)	14(土)	15(日)	21(土)	22(日)	28(土)	29(日)
7-9	A.B	A.B.C	A.B.C	A.D	C	×	A.B.C	B	A.B.C	A
8-9	1.2.3.5	/	1.2.3.5	1.2.3.5	/	1.2.3.5	/	1.2.3.5	/	1.2.3.5
9-11	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.5	1.2.3.5	1.5	1.2.3.5	2.3.5
11-13	1.2.3	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.5	1.2.3.5	2.5
13-15	2.3	2.3.5	1.2.3	1.2.3.5	2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	2.3.5	1.2.3.5	2.3.5
15-17	1.2.3.5	1.2.3.5	2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	2.3.5

各クラブ会長 今年の抱負

青葉クラブ 安彦藤作



昨年は東村山公共施設がパソコンによる予約システムの導入に伴い、コート取り個人登録、コートの予約、還付金の委任状、市民テの未来像を考える会のアンケート、市民テ30周年記念誌発行の各種原稿依頼など会員の皆様には例年になく、ハードな日々で大変ご苦勞なされたことと思います。

今年にはさまざまな苦勞をバネに思い切りテニスコートで爽やかな汗を流しましょう。人には優しくテニスは楽しく勝負には厳しく、そして「生きてて良かった」を合言葉に共に頑張らしましょう。

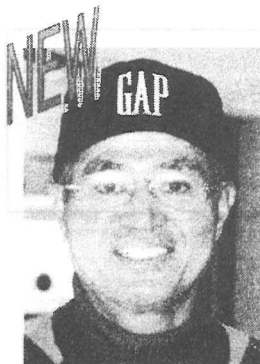
諏訪クラブ 田口輝彦



小武海前会長の後を引継いで今年から諏訪クラブの会長を務めることになりました田口です。

私は市民テの在籍こそ長いもののコートにも殆ど顔を出すことがなかったため、恥ずかしながら市民テの運営に関してあまり理解しているとは言えません。今年にはまず、新入会員の気持ちで市民テに染まり直します。その上で諏訪クラブの全会員がいつでも誰とでも楽しくテニスができるよう、縁の下の力持ちとして諏訪クラブを盛り上げていきたいと思ひます。皆さん、どうぞよろしく！

恩多クラブ 達藤牧人 — クラブ再編成が最重要課題

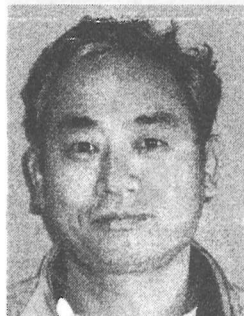


恩多クラブの会員数はここ数年減少の一途をたどっており、今年はずいに正会員33名で、他クラブよりかなりの差で少なく、最多クラブの会員数に比べ3分の1に近い数となっている。そしてこの格差は数年来続いている。このため役員人事をはじめ、団体戦などのクラブ行事への参加にも支障をきたしており、このままでは恩多クラブの存続自体も危ぶまれ、少数精鋭などと言っておれない状況である。市民テの歴史をみても過去数回クラブ人員数は正のためにクラブを構成する町を変更してきている。

現在各クラブを構成する町数は恩多クラブだけが1町で、他クラブはすべて複数町から構成されており、このままではいつまでも解決されず、ますますひどくなるのが予想される。数年前からクラブ再編成は提案されているが、30周年行事やコート申請の新方式化対応等で後回しにされてきた。しかし30周年も盛大に無事終了し、コート申請新方式化も関係者の絶大なる努力で軌道に乗りつつある。

今年には恩多クラブにとって最大の課題であるクラブ再編成をぜひ実現することが、新会長の抱負であり、恩多クラブ全員の総意でもある。

萩山クラブ 大川謙



この度、萩山クラブの会長に留任しました大川です。通算すると今回で3期目の会長となります。米国の大統領も連続3期は留年できませんので今期で勇退になります。これを知っていたのか知らないが、偶然にも次期からの会長候補は、四代先まで決定しました。クラブ再編の機運はありますが萩山クラブの名は永遠に不滅と信じています。

ところで、市民テの運営は、すべてボランティアです。今回の会長職もボランティアの象徴であり誰しもが立候補すべき役職と考えていましたが、生憎、立候補者、推薦者の都合が折り合わず決まりませんでした。

しかし、総会で話が弾み、意気投合すると面白いもので、新人紹介、年活動報告と会が進む中、広報係、副会長と立候補者が立ち上がり、次々と役が決定してゆき、やっと、ボランティア精神が浸透し、総て、次回の役職が決定しました。思うに、趣味のテニスを十分に楽しむには、お互いが自分にできることは何かを考え、積極的に行動することが基本だと思います。できる役を引き受けることは、基本中の基本と考えていますが、残念なことに、まだまだボランティア精神が浸透していません。これからは、クラブ員のすべての人達と十分なコミュニケーションを図り、自己を出るだけ出さず行動を考えられるような雰囲気を作り上げ、相互に幸せを感じられるような楽しいクラブにすることを、私の抱負とします。

美住クラブ 浅田元弘



私は、市民テニス協議会・恩多クラブ(恩多町)に入会し、転居から美住クラブ(野口町)へ、そしてクラブ再編成から諏訪クラブに移籍、初代会長を務めました。その後、再度の転居から美住クラブ(多摩町)へと、出戻りで美住クラブにお世話になっていました。市民テ・美住クラブとしては、世代交代というか若返りの方向で進むものと考えていたところ、なぜか16年美住クラブ総会において会長をおおせつかりました。

早速、広報部より「今年の抱負」をガットに掲載とのこと。ガット新年号を再読しながら、改めて現在の市民テ及び美住クラブを取り巻く情勢を考えてみました。

ガットには、大きな問題として「コート取り予約のIT化に伴う諸問題」が取り上げてありましたが、まずテニスをやるにはコートを目標とおりに確保することが一番重要事項であり、クラブ各員の知恵を運営委員会に届くようにし、より良い方向に進むようにと考えています。

そして「クラブ会員数のアンバランスの対応」、このことについて16年度市民テ総会に専門委員会の設立を提案されること。この問題については、一度、諏訪クラブ発足時に会長に就任し「生みの苦しみ」というか、クラブとして他のクラブと同等の活動が可能になるまで、役員をはじめ各会員のかなりのパワーが必要だったことを思い出します。

また、ここに同じような時期に、会長に推されたのは運命のイタズラか。などと大げさに考えないで、美住クラブとしての考えなど会員との対話を図り、取り組んで行こうと考えています。

美住クラブの活動にしましても、多くの会員が楽しく参加したくなるような練習会・イベント等々、役員間で知恵を絞りながら企画・実行したいと思ひます。

いずれにいたしましても、会員の皆様のご指導・ご協力をお願いいたしまして、「今年の抱負」としたいと思ひます。

編集後記

藤岡編集長からバトンを受け、これから2年の間、「ガット」の編集を担当します。市民テの伝統を守りつつ、いろいろと新しい取り組みにもチャレンジして行きたいと思っておりますので、みなさんご協力よろしくお祈りします。

諏訪クラブ ど素人編集長